

BEANSレポート

野鳥公園の木の実について 調べよう

4年

調べた理由と予想

私は前から、木の実が好きでした。野鳥公園には、どのような木の実があり、その木の実がどのように変化をしていくか気になったからです。

(予想)

- ・木の実は夏に大きくなり、秋も大きくなると思います。
- ・冬には数が少なくなると思います。

調べた方法

1. 期間：2019年9/6～12/13の全6回

2. 場所：野鳥公園

3：手順

①野鳥公園内を歩いて、調べる木の実を見つけた。

②木の実を観察し、見つけた場所やとくちょうを記録しました。

調べた結果

- ①ピラカンサ
- ②ハナモモ
- ③ダンコウバイ
- ④ヤマコウバシ
- ⑤ウツギ
- ⑥アブラチャン



①ピラカンサ



9/6



10/28



11/7



11/15

11/29は実が
なかった。
(見落として
いた)



12/13

①ピラカンサ

- ・色・・・9月には黄緑で、10月には赤くなった。
- ・大きさ・・・小さいままで、変わらなかった。
- ・実の数・・・9月は、たくさんついていた。しかし、11/29には実がついていなかった。12/13には、少し実がついていた。（見落としていた）
- ・葉の様子・・・ずっと元気だった。
- ・触った様子・・・9月はでこぼこで、10月になると、やわらかくなった。12月にはかたくなった。
- ・直径・・・10月は5mmで、11月には8mmになった。

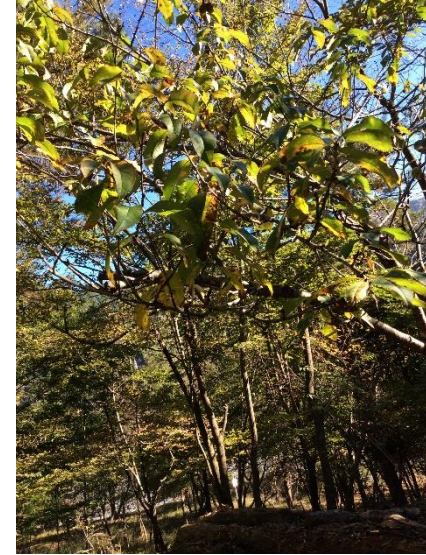
②ハナモモ



9/6



10/28



11/7



11/15



11/29



12/13

②ハナモモ

- ・ 色 . . . 最初は、黄緑色でだんだん茶色になっていき、11月後半には黒も混ざった。
- ・ 大きさ . . . 大きさは変わらなかった。
- ・ 実の数 . . . 9/6は9こ。10/28は3こ。そのまま変わらなかった。
- ・ 葉の様子 . . . 9/6は元気で、その後はしおれていった。12/13にはなかった。
- ・ 触った様子 . . . 最初はざらざらしていて11/15にはしわしわだった。12/13にはかたくなった。
- ・ その他 . . . 11/7には実が一つになった。

③ ダンコウバイ



9/6



10/28



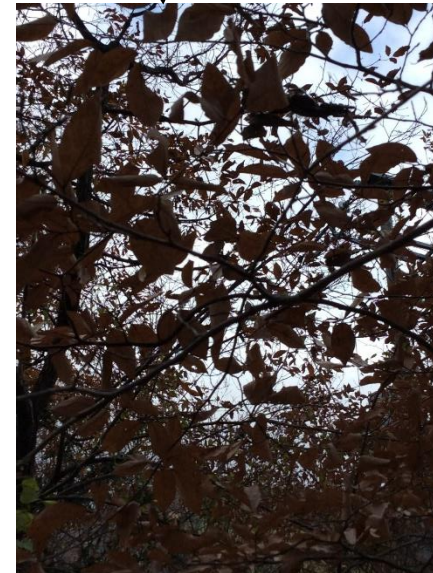
11/7



11/15



11/29

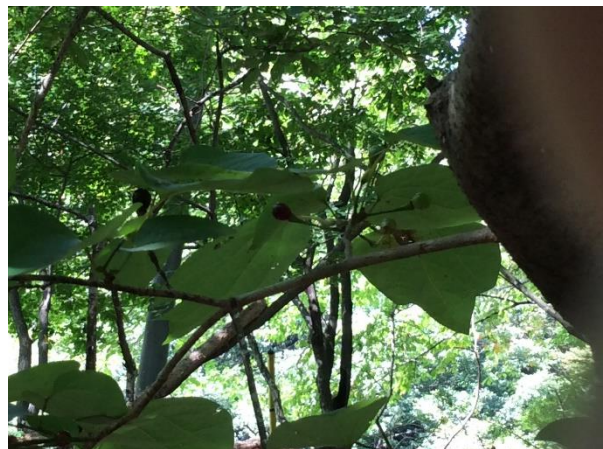


12/13

③ダンコウバイ

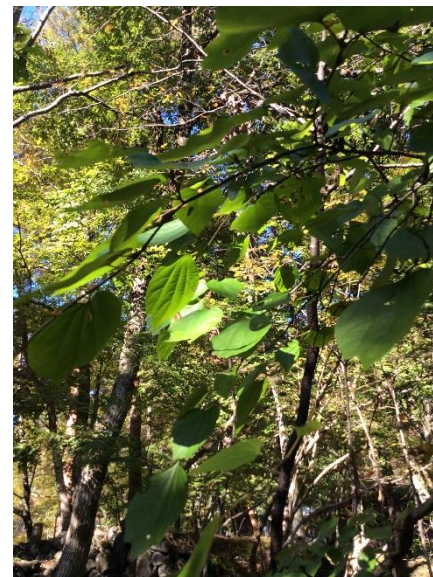
- ・色・・・9/6は黄緑色と赤色と青色だった。その後、黒っぽい色になった。11/15は黄緑色だった。11/29は実がなかった。
- ・大きさ・・・ずっと小さいまま変わらなかった。
- ・実の数・・・9/6はたくさんついていて、10/28はほとんどついていなかった。11/7は実がついていなかった。
- ・葉の様子・・・9/6と10/28と11/7と11/15は元気だった。11/29はしおれていた。
- ・触った様子・・・ずっとかたいままだった。

④ ヤマコウバシ

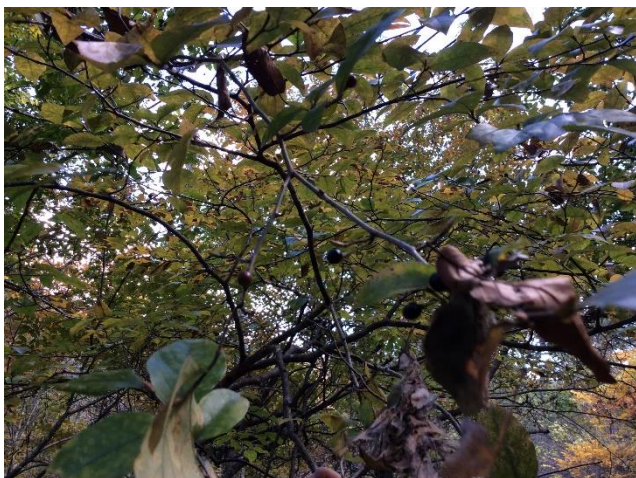


9/6

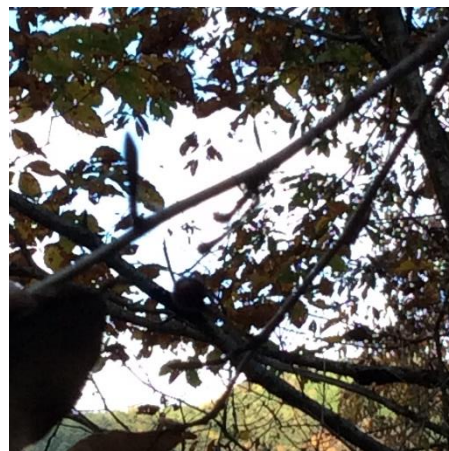
10/28は台風に木が流されて
観察できなかった。そのため、
観察するヤマコウバシを別の
ヤマコウバシに変更した。



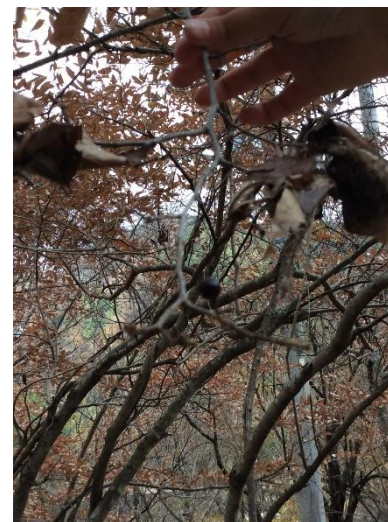
11/7



11/15



11/29



12/13

④ ヤマコウバシ

- ・ 色・・・9/6は黄緑色と茶色が混ざった色。10/28は木がなかったから観察できなかった。観察する木を変え観察した。11/7は紫色だった。11/15は茶色や黒色や黄緑色だった。11/29は黒色や茶色だった。12/13は黒色だった。
- ・ 大きさ・・・ずっと小さいままだった。
- ・ 実の数・・・9/6は不明。その後はほとんど実についていなかった。
- ・ 葉の様子・・・元気だったが、11/29にはしおれていた。
- ・ 触った様子・・・9/6はざらざらしていた。その後はかたかった。

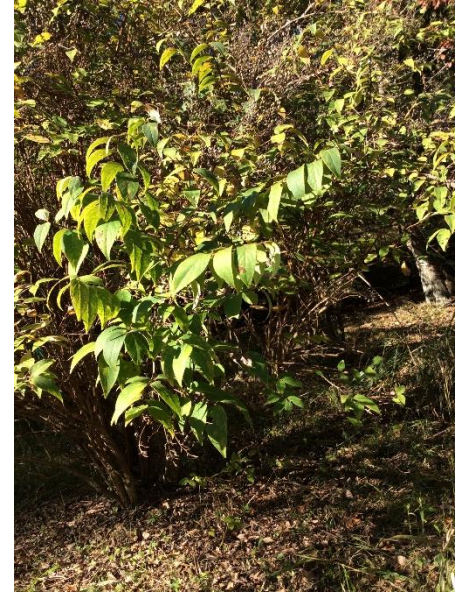
⑤ウツギ



9/6



10/28



11/7



11/15



11/29



12/13

⑤ウツギ

- ・ 色・・・9/6から11/7まで黄緑色と茶色が混ざった色。11/15は黄緑。11/29は黒っぽい色。12/13は茶色っぽい色。
- ・ 大きさ・・・小さいまま変わらなかった。
- ・ 実の数・・・10/28には、前に比べて少し減った。その後は変わらなかった。
- ・ 葉の様子・・・9/6は元気だったが、その後は少し枯れていた。
- ・ 触った様子・・・かたいままだった。

⑥アブラチャン



9/6



10/28



11/7

11/15～12/13は、実がなかった

⑥アブラチャン

- ・ 色 ・ ・ ・ 9/6から10/28は黄緑色。11/7は黄色。
- ・ 大きさ ・ ・ ・ 11/7は1.2cmだった。
- ・ 実の数 ・ ・ ・ 9/6はたくさんついていた。10/28には少なくなり、11/7には2こになった。
- ・ 葉の様子 ・ ・ ・ 9/6から11/15までは元気だった。12/13にはしおれていた。
- ・ 触った様子 ・ ・ ・ 9/6は、でこぼこしていた。10/28は、かたかった。
- ・ その他 ・ ・ ・ 12/13には、新しい芽が出ていた。

分かったこと

- 冬がだんだん近づくと、木の実が少なくなっていくことが分かった。
（ピラカンサ、ハナモモ、ダンコウバイ、ヤマコウバシ、アブラチャン）
- 木の実の数が減らないものがあった。（ウツギ）
- 色がほとんど変わらない木の实があった。（ピラカンサ）
- 茶色や黒っぽい色がだんだん混じっていった木の实があった。
（ハナモモ、ダンコウバイ、ヤマコウバシ、ウツギ、アブラチャン）

考察

- 木の実の数が減っているものは、木の下を観察したが、木の実は落ちていなかった。鳥が木の実を食べたのかなと、気になりました。
- 減らないものは、鳥がすきな味ではないのかな、と思いました。
- 残っていたウツギは、茶色っぽい色でした。だから、鳥が食べたくない色なのかもしれないと思いました。
- 冬は寒く、気温が下がっているため、木の実が大きくなり、数が減っているのだと思います。

反省と感想

- 木の実を調べることで、野鳥公園にどのような木の実があるかを知ることができた。
- ヤマコウバシが台風に流されて残念だった。しかし、他のところにヤマコウバシの木があって良かった。
- 大きさを毎回測るのを忘れてしまったので、次からは忘れないようにしたい。

参考文献

- ・「樹に咲く花 離弁花①」
写真 茂木 透・解説 石井 英美ほか
山と溪谷社
- ・「山菜・木の実」
水野 仲彦
山と溪谷社